

院内感染 3つの 危険に対応。

危険 1 空気汚染

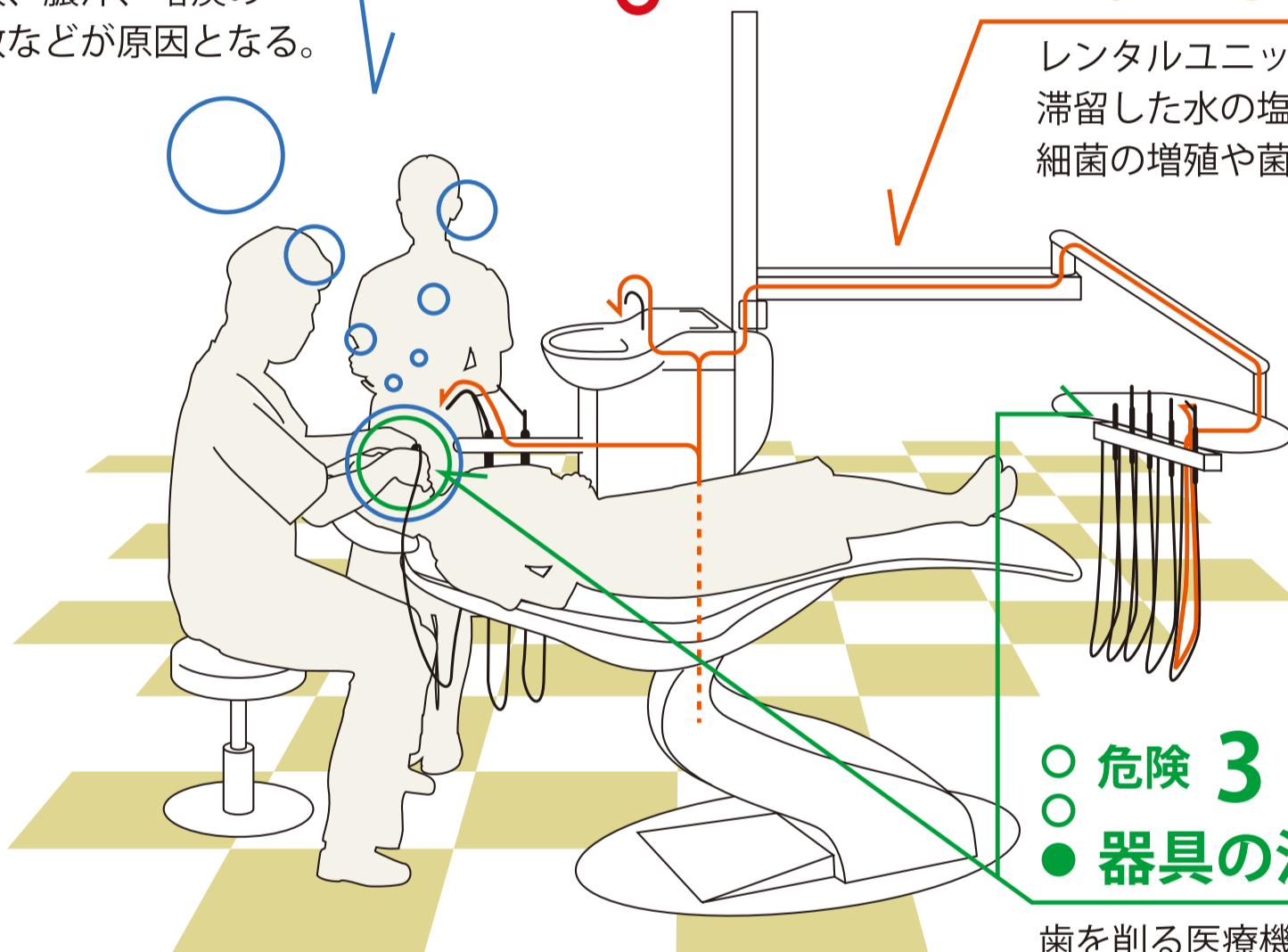
治療中の切削による口腔内の唾液、歯垢、血液、膿汁、喀痰の飛散などが原因となる。

危険 2 水の汚染

レンタルユニットウォーターラインに滞留した水の塩素減少によっておこる細菌の増殖や菌膜の発生の原因となる。

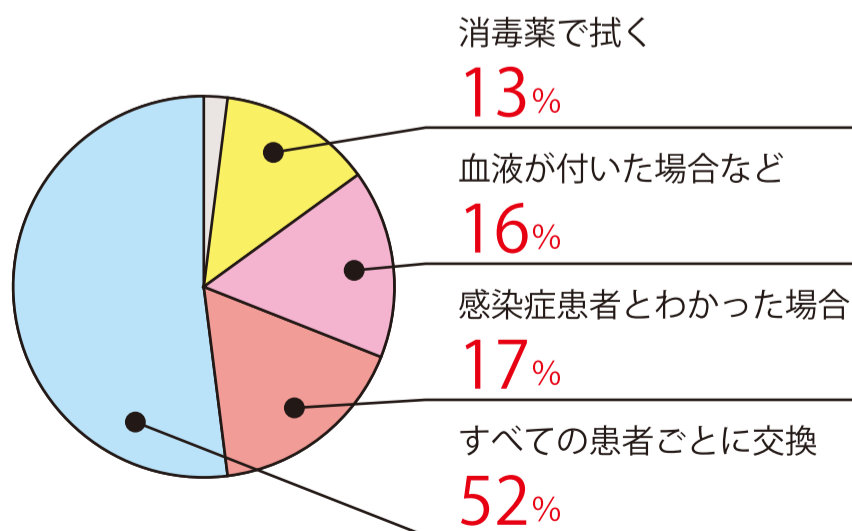
危険 3 器具の汚染

歯を削る医療機器「ハンドピース」などの減菌不足。(下記資料参照)



院内感染のリスクである歯を削る医療機器を患者ごとに交換せず使い回している可能性について、2017年の厚生労働省研究班(代表=江草宏・東北大学歯学部教授)が調査を行った。

調査対象：日本歯科医師会の会員 1,000 人中 700 人から回答
 》ドリルを取り付ける「ハンドピース(歯を削る医療機器)」と呼ばれる柄の部分の管理について



YOMIURI ONLINE 2017 年 7 月 2 日の記事より

当医院は除菌効果の極めて高いメディカルクリーンシステム「オゾン」を使い院内感染の危険から患者さんを守っています。